

# Golden Star

# LAWN MOWER

取扱説明書

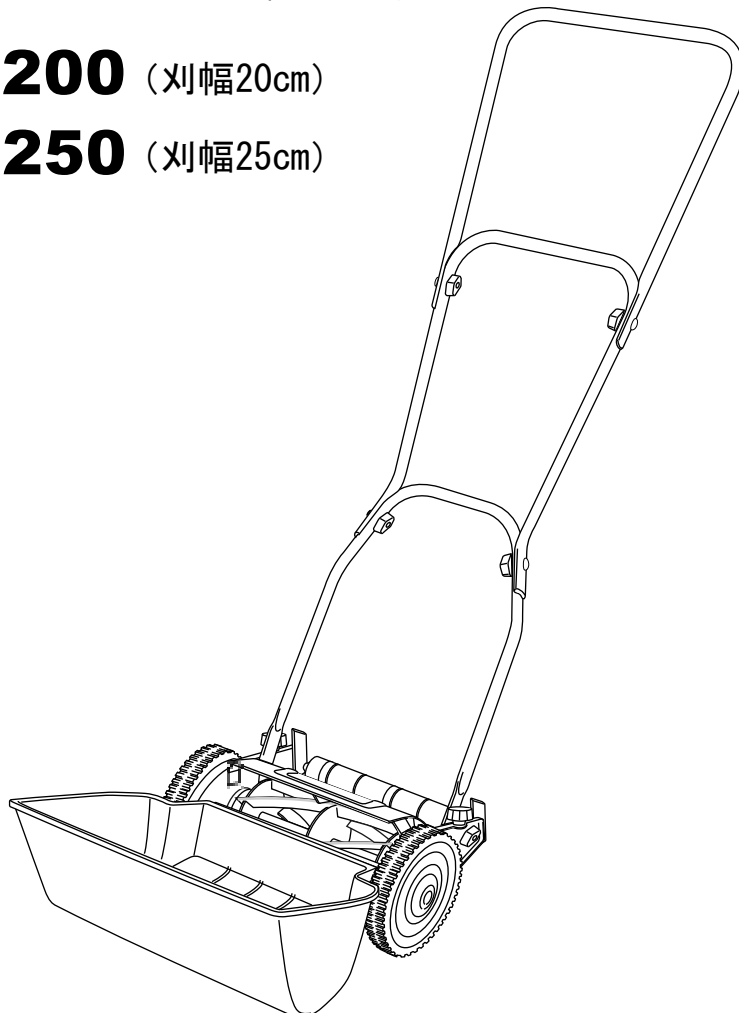
ゴールドスター

手動 芝刈機

ホームモア

**GHC-200** (刈幅20cm)

**-250** (刈幅25cm)



お買い上げありがとうございました。



警告

- ・この取扱説明書は、いつでも使用できる所に大切に保管してください。
- ・ご使用前に、まずこの取扱説明書をよく読まれ、本機の機能をご理解の上、正しく安全に使用くださるようお願いいたします。

## 安全にお使いいただくために

「警告」、「注意」について、本取扱説明書では、次のような定義とシンボルマークが使用されています。

<b>警告</b>	・ 誤った取扱いをした時に、 <b>重大な傷害</b> を受ける事故が発生する可能性があるとき
-----------	---

<b>注意</b>	・ 誤った取扱いをした時に、 <b>軽傷または中程度の傷害</b> を受け財物の損壊等につながる事故が発生する可能性があるとき
-----------	---

この手動芝刈機をご使用前に、以下の警告及び注意事項をよくお読みいただき、理解し必ず守って下さい。

<b>警告</b>	<b>人が重大なケガを負う場合がありますので、絶対にやめて下さい。</b>
-----------	---------------------------------------

1. 刃部に手足等身体を近づけないで下さい。
2. 芝刈り作業以外には使用しないで下さい。  
特に芝刈機に、お子様や物品を乗せないで下さい。
3. 未成年の方による操作は、保護者の監督下でない限りおやめ下さい。

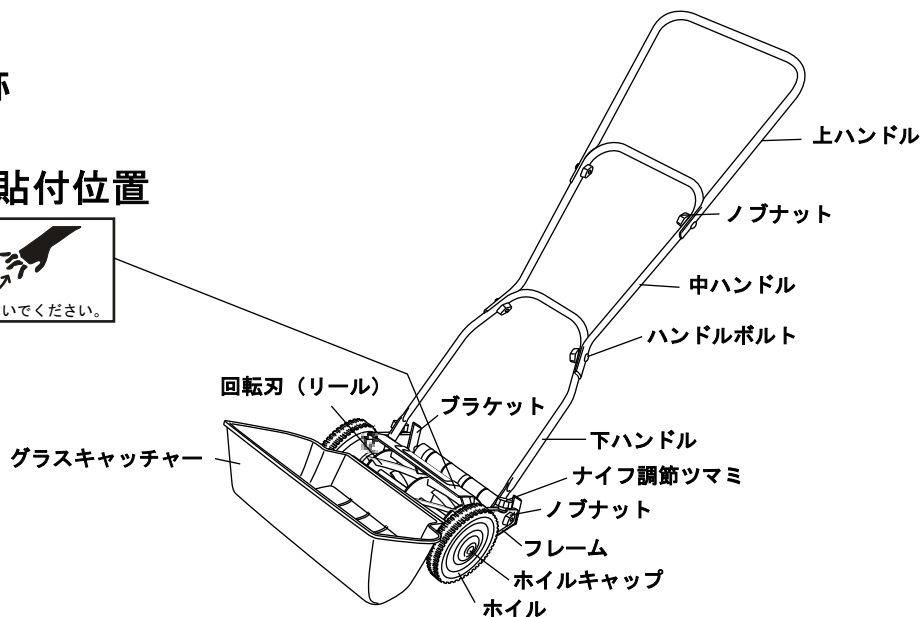
<b>注意</b>	<b>人がケガをしたり、物が壊れたりする原因となりますので、充分ご注意ください。</b>
-----------	--

1. 使用前に本機の調整箇所及び組立方法を確認して下さい。
2. 使用前に、芝生の中の石、木片、金属片等の異物を必ず取除いて下さい。
3. 使用中は、他の人が近づかないように注意して下さい。
4. 本機の操作方法をご存知ない方、又は理解できない方には操作させないで下さい。
5. 濡れた芝生を刈らないで下さい。
6. 傾斜面等、不安定な場所での作業及び放置はしないで下さい。  
ハンドルを立てた状態では倒れやすく、転倒の恐れがあります。
7. グラスキャッチャー、リールカバー等を外した状態で使用しないで下さい。
8. 使用時はいつでも安全に注意し、作業に適した服装をして下さい。
9. 回転刃の調節、手入れなどを行う場合は、必ず手袋を着用して下さい。
10. 使用後は必ずお手入れをして、湿気の少ない所に保管して下さい。  
サビが発生したり、刃が切れなくなる場合があります。
11. 使用後はお子様の手が届かない、鍵のかかる所に保管して下さい。
12. 収納する時は、ハンドルを外すか、倒れても危険のないようにして下さい。
13. 指定の部品、付属品を使用して下さい。  
本機指定の純正部品以外、使用しないで下さい。
14. 本機の運搬には、必ず上ハンドルを持って下さい。リールカバーで持ち上げないで下さい。外れて落下する危険性があります。

### 手動 芝刈機

#### 各部の名称

#### 警告ラベル貼付位置



## 1. 組立て方法 (図. 1)

- (1) 下ハンドル下部にある2個の穴を、本体の内側にある取付ボスに確実にはめ込んで下さい。
- (2) 下ハンドル上部の穴と中ハンドル下部の角穴を合わせて外側よりハンドルボルトを通して、内側よりノブナットでしっかりと固定して下さい。同様に中ハンドルに上ハンドルを取付けて下さい。
- (3) グラスキャッチャーを本体の前ステーにひっかけて下さい。安全のためにも、取り付け、取り外しは、芝刈機を停止させて回転刃(リール)が確実に止まったのを確認した後に行ってください。

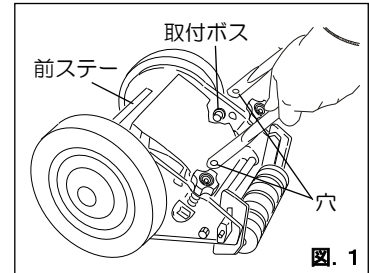


図. 1

## 2. 刈高さ調節 (図. 2)

- (1) 芝生の長さによって刈取り高さを定めますが、本機は、10～34ミリ(10, 16, 22, 28, 34)まで5段階の調節ができます。芝生が伸び過ぎている場合は、最初から短く刈ることは出来ません。芝生を傷めますので2度、3度と日を置いて順次短く刈り込むようにして下さい。
- (2) 調節方法は、本機後の外側のノブナットをゆるめ、ブラケットの六角ポケットにブラケットボルトの頭部をはめ込み、ノブナットでしっかりと締め付けます。この場合、必ず左右同じ高さ位置に合わせて下さい。

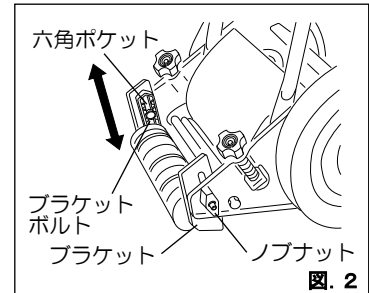


図. 2

## 3. 回転刃の調節 (図. 3)

- (1) 最初の運転には、輸送中などに回転刃(リール)と受刃(ナイフ)の摺り合わせ調節が変わっている場合がありますので、点検して下さい。
- (2) 回転刃と受刃の調節は、ナイフ調節ツマミで右・左均等に行います。右・左のツマミを右方向に回すと擦り合わせが強くなり、左に回すと擦り合わせが弱くなります。
- (3) 摺り合わせの調節は、必ず左右平均に、わずかに摺り合う程度にして下さい。摺り合わせ音が全くでない時は、回転刃と受刃の間に隙間があるからで、この場合は全く切れません。また、強すぎると、刃物の寿命を短くし、機械に負担がかかって故障の原因となります。
- (4) 正しい調節とは、多少の接触音が出る程度で、3～4回作業をされた後には、再度上記のように調節し、常にベストの状態でご使用下さい。

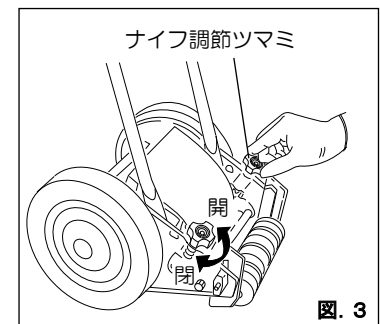


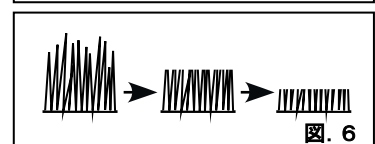
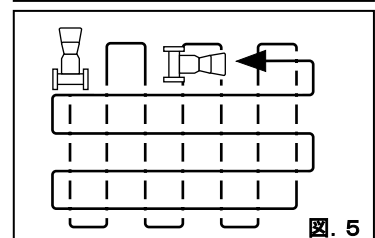
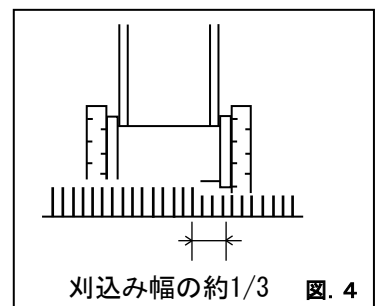
図. 3

## 4. 使用方法 (図. 4～6)

### 注意

・使用前に芝生の中の石、木片、金属片等の異物を必ず取除いて下さい。

- (1) 刈込み作業される場所の石・木片などの異物は、必ずあらかじめ取除いて下さい。万一、取除かずに使用されますと、異物が回転刃(リール)・受刃(ナイフ)にあたり、刃こぼれなどの原因となります。また、小石等の異物がホイール内部に入り込みホイールや回転刃の回転不良の原因にもなります。
- (2) 刈込み幅を全部使わないで常に刈込み幅の1/3程度重複して刈れば、平らにしかもきれいに刈れます。(図. 4)
- (3) 一通り刈り終わりますと今までと直行する方向で刈込みますとさらにきれいになります。(図. 5)
- (4) 長く伸びた芝生は最初から短く刈込みますと本機の故障の原因となるばかりでなく、大切な芝生を傷めます。順次日を置いて刈込んで下さい。(図. 6)
- (5) 一回の刈込みで刈取る葉の長さは10～20mmになるように芝生に応じて刈込み高さを調節して下さい。
- (6) 刈込み高さは芝生の種類や利用目的などにより異なりますが、一般家庭では刈込み後の芝生の高さは10～30mmが最適です。
- (7) 刈込み頻度は育成最盛期には週2～3回、そのほかの期間では月1～3回が目安です。



## 5. お手入れと保管方法

- (1) 本体、グラスキャッチャー、ハンドルなどをよく掃除し、油布で各部の手入れをして下さい。  
※ガソリン、シンナー、ベンジンは使用しないで下さい。
- (2) 掃除後、日中よく乾燥させて下さい。
- (3) 回転部に機械油を注油して下さい。
- (4) 回転刃（リール）、受刃（ナイフ）がサビないように特に油ぶきをして下さい。
- (5) 使用後は、お子様の手の届かない、湿気の少ない所に保管して下さい。
- (6) 収納するときは、ハンドルを外すか、倒れても危険のないようにして下さい。
- (7) 長期保管後のご使用には、ホイールキャップを外し、回転部に機械油またはグリース等を注油して下さい。



製造  
番号

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

本機を末長くご愛用いただきますようよろしくお願いいたします。

### 本 社

兵庫県小野市本町10番地 〒675-1372  
TEL (0794) 62-2391代 FAX (0794) 63-5211

### 東京支店

東京都中央区日本橋小伝馬町8番3号 〒103-0001  
TEL (03) 3664-8811代 FAX (03) 3664-8860

### 九州支店

佐賀県鳥栖市養父町473番地2 〒841-0005  
TEL (0942) 85-9277 FAX (0942) 84-2700

### 新潟・三条出張所

新潟県三条市神明町2番1号 〒955-0063  
TEL (0256) 32-9971 FAX (0256) 32-9671

# KINBOSHI

Corporation

園芸機器総合メーカー

## キンボシ 株式会社